

1. <施策の概要>

基本理念	快適な暮らしを支える充実した居住環境のまちづくり	統括課	消防本部・署		
基本方針	消防・防災				
施策名	消防力の充実		関連課		
方針・目標等	◆防災拠点の建設。◆消火体制の強化。				
実施内容	◆消防庁舎管理費。◆消防団報酬等経費。◆消防団活動費。◆指令室活動費。				

2. <指標の設定>

重点	指標名	単位	他団体比較 団体名／実績／年度	算式・引用等
①	消防団定員数比率	%		消防団員数/定員数(281)
②	消防水利充足率	%	相楽中部消防本部 91.8 21	基準水利/必要数
③				
④				
⑤				
		H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)
①	目標	100	100	100
	実績	98.6	99.6	99.6
②	目標	95.00	95.50	96.50
	実績	95.00	95.65	95.65
③	目標			
	実績			
④	目標			
	実績			
⑤	目標			
	実績			

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

- ・団員の各種訓練、研修を実施した。団員数が全国的に減少している中で、本町においては必要人員が確保されているが、今後も続けて団員の確保が重要である。
- ・携帯電話、IP電話による119番通報が行われた場合、通報場所が自動で地図に表示されるが、従来の電話回線による119番通報は自動表示ができない。発信地表示システム付き受信装置の導入(携帯電話・IP電話は既に導入済)を図り、的確に要請場所を把握できるようにする。
- ・宅地開発指導にかかる水利設置指導では、消防水利の基準を充足させるよう指導しており、水利の充足率はほぼ100%である。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

- ・消防団との連携や自主防災会等との協力体制が重要であり、そのためには消火訓練や救命講習の受講を啓発し、発災時の被害を最小限に押えることが重要である。

4-1. <施策を構成する事業>

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
		H19(実績)	H20(実績)	H21(実績)	H22(実績)	H23(予算)	H24(試算)
1 ○	消防本部・署	-	-	28,792	27,020	47,727	31,401
	指令室活動費	249	1,755	2,742	1,254	21,961	5,635
	一般事業	211	-	-	2,742	1,254	21,961
2 ○	消防本部・署	-	-	19,695	19,867	21,104	21,204
	消防庁舎管理費	11,134	9,221	7,759	7,908	9,145	9,245
	一般事業	213	-	-	7,742	7,877	9,127
3	消防本部・署	-	-	42,823	39,630	40,529	40,529
	一般事務経費	3,448	9,052	7,807	3,275	4,174	4,174
	一般事業	207	-	-	7,785	3,250	4,154
4	消防本部・署	-	-	19,688	19,774	20,746	20,800
	消防車両管理費	5,088	5,418	5,736	5,974	6,946	7,000
	一般事業	213	-	-	5,736	5,974	6,946
5	消防本部・署	-	-	-	47,544	-	-
	本部車両更新事業（臨時交付金）（繰越明許）	-	-	-	35,818	-	-
	投資的事業	213	-	-	32,458	-	-
6	消防本部・署	-	-	-	13,713	-	-
	消防活動安全対策事業（臨時交付金）（繰越明許）	-	-	-	3,981	-	-
	一般事業	215	-	-	3,230	-	-
7	消防本部・署	-	-	-	13,187	-	-
	簡易型位置情報システム導入事業（臨時交付金）（繰越明許）	-	-	-	3,455	-	-
	投資的事業	215	-	-	2,681	-	-
8	消防本部・署	-	-	23,242	21,164	21,332	21,332
	消防団報酬等経費	12,902	13,199	13,403	13,347	13,515	13,515
	一般事業	215	-	-	13,384	13,347	13,415
9	消防本部・署	-	-	11,362	8,852	9,507	9,507
	消防団車両管理費	1,403	931	1,523	1,035	1,690	1,690
	一般事業	215	-	-	1,523	1,035	1,690
10	消防本部・署	-	-	59,511	123,235	64,155	99,150
	その他、消防団活動費等7事業	12,174	12,269	11,994	35,011	19,326	22,652
	-	-	-	10,308	31,208	12,562	15,888

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

- ・屋上の防水修繕など、老朽化した庁舎の維持管理を行った。
- ・消防団活動に対しての報酬等を充実することにより団員待遇改善に努めた。
- ・消火栓や防火水槽の点検を行い、修理改修などの定期的な維持管理により、確実な消防活動できた。
- ・車両や消防機械器具の老朽化が顕著に表れてきており、機能を最善の状態で維持することが課題である。

5. <施策の今後の方向性>

- ・新庁舎建設に向けた課題の整理が必要である。
- ・消防団員は、生業を持ちながら災害に対応し、被害の軽減に努め住民の安全安心のために尽力されており、報酬等一層の処遇改善に努める。
- ・職員の創意工夫により消防機械器具の維持管理を行う。